

腹腔鏡下胆嚢摘出術(胆のう結石)

経過	1日目	2日目		3日目	4日目	5～7日目
月日	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術翌日	手術2日目	術後3～5日目
検査処置	◇お臍のケアをします。 ◇シャワー浴をします。	◇手術前に静脈血栓予防のストッキングを履きます。	◇酸素マスク、心電図モニタ、血圧計を装着します。 ◇尿の管が入ってきます。 ◇お腹に管が入っています。	◇朝、酸素マスク、心電図モニタ、血圧計を外します。 ◇尿の管は抜きます。 ◇尿は21時まで測定してください ◇血液検査とレントゲンがあります。	◇状態に応じてお腹の管を抜きます。	
薬剤	◇薬剤師が常用薬確認、使用薬説明をおこないます。 ◇持参薬は医師の指示により看護師がお渡しします。 ◇午後9時に下剤を飲みます。		◇手術室から持続点滴が始まります。 ◇抗生物質の点滴があります。 ◇持参薬は医師の指示があるまで中止です。	◇持続点滴は昼頃終了予定 ◇お薬再開時は看護師からお渡しします。		◇退院精算は当日行います。 ◇退院証明書お渡しします。 ◇対象者の方に次回診察予約票、退院処方をお渡しします。 退院後の生活について ◇食事について
食事	◇普通食です。 ◇夕食後以降は食べられません。 ◇以下の水分は摂れます。 (水、お茶、スポーツドリンク)	◇絶食です。 ◇以下の水分は()時まで摂れます。 (水、お茶、スポーツドリンク) 以後は何も口にしないでください。		◇朝から食事が始まります。		特に制限はありませんが、 下痢・消化不良予防のために脂肪分の多い食品は避けてください。 消化の良い食事をとるようにしてください。 香辛料やアルコールなども控えてください。 ◇入浴について
安静度	◇特にありません。	◇なるべく安静にしてください。	◇ベッド上安静です。 寝返りや膝立はできません。	◇特に制限ありません。 最初は看護師が付き添い歩行します。	◇お腹の管が抜けたらシャワー浴が許可されます。 それまでは清拭や洗髪など行います。	傷口を強くこすらないように注意してください。 水分は押さえるようにして拭き取ってください。
患者・家族への説明	◇麻酔科医の診察、説明あります。 ※家族の方の同席が必要です。 ◇医師から手術について説明があります ※承諾書を記入し看護師に渡して下さい ◇看護師から入院生活や手術についての説明があります。 ◇手術の必要物品をお預かりします。 (パジャマ、下着、タオル)	◇(:)時頃に歩いて手術室に行きます。それまでにトイレや着がえを済ませておいてください。 ※メガネ・時計・指輪・義歯・装飾品は外してください。	◇家族の方は手術が終了するまで病室か面会室で待機して頂きますようお願いいたします。 (手術後に医師から説明があります。) ◇痛み、気分不良などありましたらナースコールでお知らせください。	◇身体を拭いてパジャマに着替え徐々に身体を起こしていきます。 ◇早期に離床をすることは、術後の合併症に予防になります。 無理のない範囲で徐々に身体を慣らしていきます。 ◇歩行が安定したらストッキングを脱ぎます。	◇医師、看護師から退院後の説明があります。 ◇食生活、仕事復帰の時期などお気軽にご質問ください。	◇仕事復帰について 医師と相談してください。 ※無理のないスケジュールで徐々に身体を慣らしてください。 ◇外来受診について 創部からの出血や発熱などがあればいつでもお問い合わせください。

状態により指示やスケジュールが変更になる場合があります。